

平成25年 第2回木津川市議会定例会 開会あいさつ

みなさん、おはようございます。

本日ここに、平成25年第2回木津川市議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には、何かとご多用のところ、ご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、議員の皆様におかれましては、平素から市政の運営にあたりまして、ご理解とご支援をいただいておりますことに、合わせてお礼申し上げます。

さて、時間をいただきまして、市政のご報告をさせていただきます。

まず、1点目は、クリーンセンター建設についてでございます。

新たなクリーンセンター建設に向けまして、鋭意取り組んでいるところでございますが、去る5月29日に木津川市都市計画審議会を開催いただきまして、クリーンセンターの位置に関する都市計画などを付議いたしましたところ、慎重なるご審議の結果、承認いただいたところでございます。

このことから、クリーンセンター建設用地の取得につきまして、上程させていただいたところでございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2点目は、「タツタ電線株式会社」様の竣工についてでございます。

さる5月17日に竣工式が挙行され、「タツタテクニカルセンター」が本格的にオープンいたしました。

この新しい研究所では、「機能性材料事業」の開発拠点として、研究開発に力を入れられると伺っております。

また、従業員につきましては、約100人規模の方が勤務されるとのことで、今後の地域の活性化や地元雇用の面で大いに期待するところでございます。

また現在、木津南地区におきまして、誘致企業様の建設が続いておりまして、エム・システム技研様、ソルノリーブス様、マンヨーツール様が、9月までに竣工いただける予定でございまして、本市にとりましては、大変喜ばしいことと考えております。

今後も引き続き、私自身が先頭に立ってトップセールスで企業誘致に努めてまいりたいと考えております。

3点目は、現在事業中の木津東バイパス及び東中央線の事業進捗状況及び今後の予定についてでございます。

国道24号大谷交差点と城山台を結ぶ木津東バイパスの整備につきましては、現在までに地質調査、用地幅杭設置、境界立会等がほぼ完了し、今年度から用地買収、道路・橋梁の詳細設計等を進めていただいております。

来年度からは、道路・橋梁工事に着手され、平成28年度以降の供用開始を目

指して工事が進捗する予定でございます。

また京都府が事業主体となります、城山台から、木津川を越えて国道163号までを結ぶ東中央線の整備につきましては、昨年度までに地質調査、用地幅杭設置、境界立会等がほぼ完了し、今年度から用地買収、道路・橋梁の詳細設計等を進め、城山台との接合部の橋梁及び国道163号の仮設道路の工事に入りまして、来年度には木津川及び鹿背山地域内の橋梁工事に入る予定となっております。

いずれの事業につきましても、市といたしましても地元調整等に取り組み、国、府とともに早期完成に向けて全力で取り組んでいく所存でございます。

4点目は、市道木335号木津山田川線道路改良事業についてでございます。

平成17年度から、地元説明等に取り組んできたところでございますが、地権者の皆様のご協力をいただき昨年度末にすべての用地取得が完了いたしました。

今年度からは、道路改良工事に着手いたしまして、歩行者の安全向上に向けまして、早期完成を目指して取り組んでまいりたいと考えております。

地元関係者の皆様方には、この場をおかりいたしまして、深く感謝とお礼を申し上げますとともに、引き続き事業完了までのご協力をお願い申し上げます。

さて、本定例会にご提案いたしております、議案につきましては、お手元にお届けいたしておりますとおり、同意6件、諮問6件、議案3件となっております。

詳細につきましては、後ほど、ご説明させていただきますので、よろしくご審議いただき、全議案ご同意、ご議決いただきますようお願い申し上げます、簡単ではございますが、今定例会の開会のごあいさつとさせていただきます。